

ミャンマー国の開発ニーズ

- 思春期の身体変化を肯定的に理解する教育・教材の不在
- 生理中の生活をサポートする生理用ナプキンに関する知識の普及が地方を中心に遅れており、使用率も地方部で約2割に留まる

普及促進事業の内容

- 月経教育教材「はじめてからだナビ」(冊子)のミャンマー版を開発し、学校保健を通じた、教材のテスト活用及び生理用ナプキン試供品による正しい生理対処知識の伝達
- テスト活用でのフィードバックを反映した全国普及版作成と発表会の開催

提案企業の技術・製品



- ①月経教育教材「はじめて からだナビ」(冊子)
- ②生理用ナプキン Sofy

事業のポイント

- ・現地に精通するNGO「ジョイセフ」と連携
- ・コミュニティへの教育を通じた製品の普及

ミャンマー国側に期待される成果

- 月経の正しい知識と対処の理解を深め、女性の社会進出・経済的参画を促進
- ミャンマー国内における地方を中心とした生理用品市場の経済的な活性化

日本企業側に期待される成果

現状

- ミャンマー国内の生理用ナプキン使用率は都市部では約9割近くに上るが、地方部では約2割にとどまり、全国平均では約3割

今後

- 今後3年間で、生理用ナプキンの使用率を5%高めることで、女性の社会進出をサポートするとともに、金額で90億チャットの市場規模の創出